

8月16日の海外相場

COMEX/NYMEX (\$)	Gold (Dec)	Silver (Sep)	Platinum (Oct)	Palladium (Sep)
Open	1,533.9	17.250	843.2	1,439.8
High	1,538.6	17.315	853.4	1,447.9
Low	1,513.9	17.030	835.2	1,434.0
Settlement	1,523.6	17.122	851.5	1,441.3
Change	-7.6	-0.092	9.5	2.7
EFP	10.18 1.28	-0.027 -0.023	2.25 2.75	-10.00 -6.50

Fixing Prices

LBMA/LPPM Fixing (\$)	AM	PM
Gold	1,509.05	1,515.25
Silver	17.160	
Platinum	834.00	833.00
Palladium	1,447.00	1,458.00

コメント

Precious Metals

ゴールド・シルバーは小幅下落、プラチナは上昇、パラジウムは略横ばいとなった。ゴールドは欧州株・米株高となる中で売りが先行して下落した。ドイツの連立政権が景気後退に陥った際に備えて財政均衡ルールを撤廃し、新たな借り入れを行う用意があるほか、中国の景気刺激策も後押ししたことから、リスクオンムードが広がった。然し昨、世界的な景気先行懸念が燃る中、米連邦準備制度理事会による利下げペースが加速するとの観測もあり、ゴールドの下げ幅が限定的であった。シルバーはゴールドと略同様の値動きを見せた。プラチナは欧州時間に値動きに乏しいものの、米国時間はドル安・米株高を背景に上昇した。パラジウムは終始方向感なく推移した。マーケットはパウエルFRB議長が23日にワイオミング州ジャクソンホールで開かれる年次経済シンポジウムで行う講演に注目が集まっている。

FX

ドルは主要通貨に対して略横ばいとなった。欧州時間は、欧州中央銀行が次回9月定例理事会で大規模な金融緩和に踏み切るとの期待が広がることを背景に、ユーロは対ドルで軟調に推移した。米国時間に入ってドルは一時上昇したものの、その後米7月住宅着工件数や米シガン大学の8月消費者信頼感指数が市場予想を下回ったことから、ドル売りが優勢となった。また、ドイツの財政出動を期待したユーロ買いが加速した。ドル/円終値106.39、ユーロ/ドル終値は1.1091。

8月19日 週の経済指標一覧

		Thu	Fri
USA	7月 中古住宅販売件数 前 -1.7% 予 2.2%	前週分 新規失業保険申請件数 前 22.0万件 予 21.8万件	7月 新築住宅販売件数 前 7.0% 予 -0.9%
	FOMC議事要旨	前週分 失業保険継続受給者数 前 172.6万人	パウエルFRB議長発言
		8月 購買担当者景気指数 前 52.6	
Asia	JP 7月 貿易統計 前 5895億円 予 -2100億円		JP 7月 全国消費者物価指数 前 0.7% 予 0.6%
Europe	EU 7月 消費者物価指数 前 1.1% 予 1.1%	EU 8月 購買担当者景気指数 前 46.5 予 46.5	
		EU ECB理事会議事要旨	
		EU 8月 消費者信頼感 前 -6.6 予 -6.8	

Source: Bloomberg

COMEX/NYMEX 投機的建玉

2019/8/13	Gold (Moz)	Silver (Moz)	Platinum ('000 oz)	Palladium ('000 oz)
Long	41.0	670.3	2,822.5	1,537.4
Short	8.6	344.2	1,361.7	2,294.4
Net	32.4	326.2	1,460.9	-757.0
Change	1.5	38.0	37.9	-24.2

Source: CFTC

他社への転送・転用 堅くお断りいたします。

当資料は、信頼できると判断した情報に基づき作成されていますが、その正確性・完全性を保障するものではありません。当資料はお客様のお取引判断の参考となる情報提供を目的としており、弊社は、この情報の使用結果について一切責任を負いません。